

平成28年度一般会計予算は

699億8000万円

平成28年度 一般会計予算を可決

平成28年度一般会計予算は、歳入歳出をそれぞれ699億8千万円とするものです。

歳入の主なものでは、固定資産税において、新増築に伴う家屋の増加や、企業の設備投資の持ち直しで償却資産の増額が見込まれることから、前年度と比較して約3億5千万円の増額を見込んでいます。歳出の各分野において、保健・医療・福祉分野では、国の政策に基づき、低所得者に対して臨時福祉給付金を支給するとともに、低所得の高齢者、障害・遺族年金受給者に対し、給付金を支給します。また、放課後児童クラブの定員の適正化と保育環境の改善を図るため、川辺放課後児童クラブを増設整備します。ほ

かにも、新病院の開院に併せて小児救急夜間診療所を開所します。

生活・環境分野では、夜間の市道における交通事故の防止や電力消費の低減による地球温暖化防止に向け、街路灯をLED化します。また、平成27年度から継続事業として推進してきたアナログの防災行政無線をデジタルに更新します。ほかにも、更新時期を迎えたごみ焼却施設の基幹的設備改良工事の実施や、老朽化により機能が低下した、し尿処理施設を汚泥再生処理センターに更新し、供用を開始します。

都市基盤分野では、本市特有の景観資源の保全や歩行空間の安全性を確保するため、設置後30年以上経過し劣化が進行しているふじ通りの藤棚の修景を計画的に行います。また、一ノ割駅付近の用地を

取得し、駅利用者の利便性向上と、駅周辺の交通環境の改善を図ります。ほかにも、庄和総合公園と八幡公園を利用される方の利便性向上を図るため、トイレの整備やリニューアルを実施します。

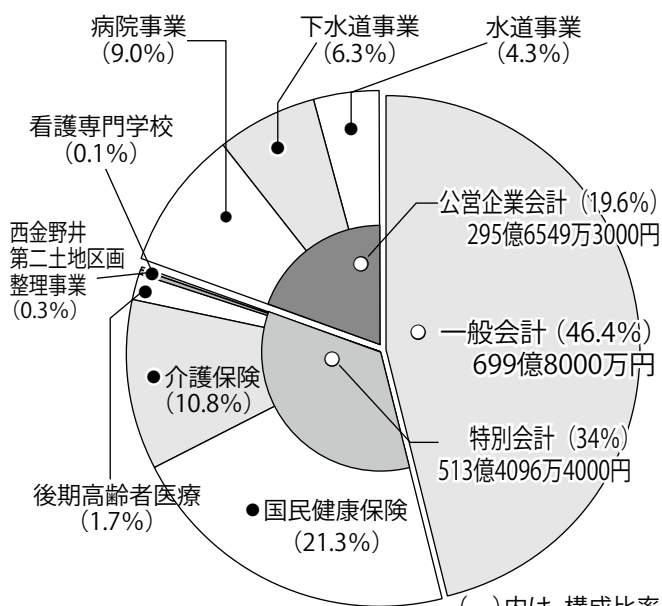
教育・文化分野では、PFI事業により、小・中学校の普通教室等へエアコンを設置します。また、放課後の子どもたちの安心・安全な活動、およびさまざまな活動体験の場を提供するため、放課後子ども教室の充実を図ります。

産業・経済分野では、市内企業と連携した就職セミナーや、若手社員対象の異業種交流会などの実施で、雇用の拡大や職場定着を支援します。また、更新時期を迎える「かすかべフードセレクトション」に新たな品目を認定し、拡充を図ります。

【賛成多数で原案可決】

平成28年度 会計別予算

当初予算総額 1508億8645万7000円



区 分	予 算 額	前年度増減率	
一 般 会 計	699億8000万0000円	△ 0.5	
特 別 会 計	国民健康保険	320億6664万1000円	2.0
	介護保険	162億2200万7000円	7.7
	後期高齢者医療	24億9628万3000円	6.6
	西金野井第二土地区画整理事業	4億 628万1000円	63.2
	看護専門学校	1億4975万2000円	△ 10.5
	土地取得	0円	△ 100.0
公 営 企 業 会 計	病 院 事 業	135億3118万5000円	△ 31.4
	下 水 道 事 業	95億4836万7000円	3.0
	水 道 事 業	64億8594万1000円	6.2
総 額	1508億8645万7000円	△ 2.6	

※前年度増減率は、平成27年度当初予算との比較 (単位: %)

※計数については、それぞれ四捨五入しているため、合計で一致しないものがあります。

修正案

修正案では、10億6187万4千円を増額し、歳入歳出をそれぞれ710億4187万4千円とします。

修正案の歳入では、保育料の無料化で子育て支援を行い、若い世代の転入を促進します。次に、公民館の使用料を無料に戻します。

次に、財政調整基金繰入金を増額し、今回の修正で不足する財源を補います。

次に、繰越金を例年どおり10億円見込みます。

次に、給食費負担金を減額し、学校給食費を1人当たり月額千円引き下げます。

歳出では、老朽化した児童発達支援センターを建て替えるために調査設計を行います。

次に、介護保険特別会計繰出金を増額し、低所得者の負担軽減を図ります。また、国民健康保険特別会計繰出金を増額し保険料を引き下げます。次に、住宅リフォーム助成事業を創設し、地域経済の活性化を図ります。

次に、小学校給食費助成事業費、市民プール整備事業費を新たに計上します。

【賛成少数で否決】

討論

市民の暮らしを応援し元氣な春日部を取り戻す修正案に賛成(日本共産党)

市民にとって一番身近な市政は、市民の命と暮らしを守り、福祉の増進、地域経済の活性化と子育て支援でまちの活気を取り戻すことが求められています。この立場から、原案について指摘します。

まず、職員の数が少な過ぎます。必要な職員は正規に雇用すべきです。また、消防職員はベテラン職員と若手職員とのバランスのとれた配置と国基準までの増員をすべきです。公共施設マネジメント計画は、新設、建て替えも含め市民が必要とする公共施設の充実を計画することを求めます。

児童虐待、子どもの貧困は深刻です。相談体制の充実ときめ細かな子育て支援を行うこと、さらに子育て世代の経済的負担の軽減が必要です。

こども医療費は、18歳まで無料に拡大し、市外の医療機関も窓口払いを無料にすべきです。また、待機児童対策は急務です。市の特別な対策が必要で

ご尽力いただいた高齢者へ、88歳になるまでお祝いをしたいことは余りに冷たく、せめて77歳のお祝いをすべきです。農林水産業費や商工費の予算額は少な過ぎます。農業、商業を地域経済の主役と位置付けた振興策が必要です。

土木費では、傷んだ道路が多く残されており生活道路の改善、歩道の整備が必要です。国のゲリラ豪雨対策に本市が登録されましたが、これを機に、対象地域外でも特別な対策で水害のない春日部を実現していくことを求めます。

春バスでは、福祉バスの性格も取り入れた運行と料金の引き下げで、住民要望に沿った改善と充実を求めます。春日部駅の東西交通断絶は、本市の発展を大きく妨げています。先の見えない連続立体交差を待たずに、東西自由通路の建設に踏み出すべきです。

小中学校のトイレについては、早急な改善と老朽化対策を求めます。公民館は無料に戻し、必要な修繕や備品の整備などの充実を求めます。

今回の予算案では、前年度繰越金がわずか千円となっており、余りにも実績とかけ離

れています。実績を踏まえた適切な予算を計上すべきであり、改善を求めます。以上の点を指摘し、原案に反対します。

次に、修正案は市長の予算編成権を侵さない範囲で最小限の修正を行ったものです。

児童発達支援センターふじ学園は、老朽化に加えてバリアフリー化ができておらず、すぐに建て替えるべきです。

高過ぎる国保税、介護保険料の引き下げは一般会計から繰り入れを行い実現します。

住宅リフォーム助成制度は、市内業者の仕事が生まれ、地域経済活性化に期待できます。

子どもの貧困対策として、小中学校の給食は、市から月額千円の補助を提案します。

保育料の無料化は、若い夫婦を本市に呼び込むことにもつながり、人口増加や税収増加に期待できます。

市民プールは、市民の強い願いです。子育て日本一と老後生き生きの春日部に欠かせない施設です。

以上のことから、子育てを支援し、市民の暮らしを応援することで、人口増加や経済の活性化を進め、元氣な春日部を取り戻す修正案に賛成し、

原案に反対します。

真に必要な事業に適切に予算配分された原案に賛成(新政の会)

最初に、原案の平成28年度一般会計予算は、総合振興計画後期基本計画の重点プロジェクトの各事業を中心に、真に必要な行政サービスに予算配分するとともに、地方創生に資する事業や、より一層のチャレンジを実行していくための事業など、地域活性化につながる事業に対して選択と集中により、適切に予算配分がされていると考えます。

歳出について、保健医療福祉分野では、児童センター3館の定期的な家庭児童相談により、子育てに関する不安や悩みの解消、解決に向けた支援の充実が図られると期待します。また、新市立病院に合わせ、小児救急夜間診療所を隣接地に開設することは、安心して子育てのできるまちづくりの寄与すると考えます。生活環境分野では、街路灯のLED化による交通安全対策の推進や、電力消費の低減による地球温暖化防止を図るなど、環境にも配慮した適切な予算が計上されています。

また、地方庁舎交差点への防犯カメラの設置などを通して、安心できる住みよいまちづくりが推進されると考えます。

都市基盤分野では、一ノ割駅周辺を整備し、利便性向上と交通環境の改善を図ることは、安全で良好な市街地の形成につながるものです。また、浸水、冠水被害対策として、備後西ポンプ場の増強や安之堀川の改修を進めるなど、さらなる市民生活の安全が確保されるものと期待しています。

教育文化分野では、小中学校普通教室等へエアコンをPFI事業により整備することは、児童生徒の学習環境向上に寄与するものと評価します。

行財政改革分野では、ふるさとかすかべ応援寄附金で自主財源を確保するとともに、市の特産品や農産物、かすかべフードセレクションの認定品などを全国に発信することでシティーセールスを推進し、さらにお礼品協力事業者を市内から募り、拡充することで地域の活性化につながるものと期待します。

的な取り組みがなされ、適切な予算であると考えます。

次に、修正案については、歳入で財政調整基金の残高を約4分の3も取り崩すとありますが、確かな財源の裏付けがない中で、歳出事業費を一時的な基金の取り崩しによって予算化することは、持続可能な施策とは到底言いがたく、中長期的な視点が考慮されていない無責任な予算案と言わざるを得ません。

歳出では、介護保険特別会計、および国民健康保険特別会計への繰出金が増額となっています。介護保険特別会計に対する繰出金は法の基準を超えるもので、単に保険料の軽減を目的とした繰出金の増額は適切とは言いがたく、さらに国民健康保険特別会計への法定外の繰出金は、その財源についても慎重に検討すべきものです。

以上、修正案については、持続可能な財政運営の視点が十分に考慮されていません。今後、厳しい環境下での市政運営が続くと思いますが、市民生活をしっかりと支え、それぞれの施策を着実に推進することを要望し、修正案に反対し、原案に賛成します。

3月定例会 審議結果

市長提出議案

(○:賛成 X:反対)

議案番号	議 案 名 () は付託委員会名	審議結果	新 政 の 会	新 風 会	公 明 党	日 本 共 産 党	社 会 主 義 党	民 主 党	無 所 属
議案第 1 号	行政不服審査会条例の制定 (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 2 号	消費生活センター条例の制定 (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 3 号	小児救急夜間診療所条例の制定 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 4 号	都市再生協議会条例の制定 (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 5 号	行政不服審査法の全部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定 (総務・建設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 6 号	地方公務員法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定 (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 7 号	人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部改正 (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 8 号	印鑑条例の一部改正 (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 9 号	住民基本台帳カードの利用に関する条例の一部改正 (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 10 号	職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正 (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 11 号	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正 (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 12 号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正 (総務・厚生福祉・建設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 13 号	証人等の実費弁償に関する条例の一部改正 (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 14 号	職員の給与に関する条例の一部改正 (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 15 号	一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正 (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 16 号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正 (総 務)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 17 号	特別職の給与に関する条例及び教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部改正 (総 務)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 18 号	病院事業管理者の給与等に関する条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 19 号	手数料条例の一部改正 (総務・厚生福祉・建設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 20 号	重度要介護高齢者手当支給条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 21 号	指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○

市長提出議案

(○:賛成 ×:反対)

議案番号	議 案 名 () は付託委員会名	審議結果	新 政 の 会	新 風 の 会	公 明 党	日 本 共 産 党	社 会 民 主 党	民 主 党	無 所 属
議案第 22 号	指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 23 号	環境センター条例の一部改正 (教育環境)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 24 号	市営土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の一部改正 (教育環境)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 25 号	建築審査会条例の一部改正 (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 26 号	下水道条例の一部改正 (建 設)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 27 号	都市計画下水道事業受益者負担金条例の一部改正 (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 28 号	火災予防条例の一部改正 (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 29 号	病院事業の設置等に関する条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 30 号	市立病院使用料及び手数料条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○	○	×
議案第 31 号	市立病院運営委員会条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 32 号	農業委員会の選挙による委員の定数条例等の廃止 (教育環境)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 33 号	埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び同組合規約の変更 (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 34 号	大枝公園整備工事請負契約の議決内容の一部変更 (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 35 号	市道路線の認定 (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 36 号	市道路線の廃止 (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 37 号	平成27年度一般会計補正予算(第5号) (各委員会)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 38 号	平成27年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 39 号	平成27年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 40 号	平成27年度介護保険特別会計補正予算(第4号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 41 号	平成27年度春日部都市計画事業西金野井第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号) (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 42 号	平成27年度市立看護専門学校特別会計補正予算(第3号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 43 号	平成27年度下水道事業会計補正予算(第2号) (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 44 号	平成28年度一般会計予算 (各委員会)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 45 号	平成28年度国民健康保険特別会計予算 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 46 号	平成28年度後期高齢者医療特別会計予算 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 47 号	平成28年度介護保険特別会計予算 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 48 号	平成28年度春日部都市計画事業西金野井第二土地区画整理事業特別会計予算 (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 49 号	平成28年度市立看護専門学校特別会計予算 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 50 号	平成28年度水道事業会計予算 (建 設)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 51 号	平成28年度病院事業会計予算 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 52 号	平成28年度下水道事業会計予算 (建 設)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○

請 願

(○:賛成 ×:反対 - :退席)

請願第 1 号	安全保障関連2法(国際平和支援法、平和安全法制整備法)の廃止を求める意見書採択についての請願 (総 務)	不採択	×	× ⁵ ₁	×	○	○	×	×
請願第 2 号	年金を毎年下げ続ける「マクロ経済スライド」を廃止することを求める意見書採択についての請願 (総 務)	不採択	×	×	×	○	×	×	×

議員提出議案

(○:賛成 ×:反対)

議第 1 号議案	議会委員会条例の一部改正 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議第 2 号議案	無電柱化の推進に関する法整備を求める意見書 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議第 3 号議案	児童虐待防止対策の抜本強化を求める意見書 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議第 4 号議案	地方公会計の整備促進に係る意見書 (付託省略)	否 決	×	○	○	×	×	×	○
議第 5 号議案	子どもの医療費助成に係る国民健康保険の国庫負担減額調整措置を廃止し、子ども医療費の無料化を求める意見書 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議第 6 号議案	要介護1・2の生活支援サービスの「保険外し」をやめ、安心・安全の介護保険制度に充実することを求める意見書 (付託省略)	否 決	×	×	×	○	×	×	×